

TAG TIMES

Produced by Tokushima University Students

徳島大学生
presents

仲間と共に素敵な思い出を。

県内大学生必見！

1DAY 無料試乗キャンペーン実施中！お申し込みはコチラ→



Course 1 クラブコルツ Club Colts



クラブコルツ
〒771-5322 徳島県那賀郡那賀町谷内中分103
<http://www.c-colts.com/>
▶バーベキューサイトレンタル:2000円(税込み)
▶ふれあい乗馬体験(2周):1500円(税込み)/1人



予防技術「SUZUKI Safety Support」搭載 スペーシアベース に SnowPeakのアウトドアアイテム(無料レンタルセット)を載せて、オートモール徳島から 快適&便利なBBQへ出かけよう♪ “クラブコルツ”へ行けば、BBQだけでなく乗馬体験もできちゃう！

SnowPeakアウトドアアイテム(無料レンタルセット)の楽しみ方

BBQは“焼く”だけではない！
SnowPeakキッチンテーブルで、屋外で温かいスープを作ったり、お鍋でご飯を炊いたり……
使い方は無限大！
(写真は豚汁を作っている一コマ♪)

コーヒー好きにはたまらない！
無料レンタルセットの中には SnowPeakコーヒーグッズも！
本格ミル挽き珈琲を楽しもう♪
ロゼッタカフェのコーヒー豆がおすすめ！(あいさい広場で販売中)

行程(一例)

09:30 オートモール徳島
荷物を載せていざ出発！



何を買おうか・食べたいか
移動しながら考えよう！

10:00-10:45 あいさい広場
徳島の新鮮な食材を購入♪
カフェで休憩も♪



移動中はBluetooth Audioで
お気に入りの音楽を聴いて……
(執筆者のおすすめは
ずっと真夜中でいいのに。)

12:00 クラブコルツ
準備をしてBBQスタート♪
お腹がいっぱいになったら
乗馬体験を楽しもう！



徳島トヨタ自動車(オートモール徳島)と徳島大学生が
タッグを組んだ！

大学生の目線で「若者に車の良さを伝えたり、四国の右下の魅力を発信」
することを目指しています！

その取り組みの一つがクルマで巡るドライブプランの立案・実証です！
ドライブプランには、車でしか行くことのできないプレミアムなスポットばかり！
行かなきゃ損しますよ！

Course 2 轟の滝

圧倒的体験。

山を進み、階段を上った先に轟の滝があります。この滝は四国最大の落差を誇り、落ちた水飛沫が身体を包みます。滝だけではなく、周囲の山や川中の岩、一体を覆おう苔など、自然の造形を直接感じることができます。

その様子は、荒々しくも荘厳さを湛えています。

轟の滝

〒775-0411

徳島県海部郡海陽町平井王余魚谷



「絶対見たい！」が、南にある。
海、川、森、滝。県南を取り巻く自然へ。
まだ見ぬ「映える」場所へ、車を駆せて。

大里松原

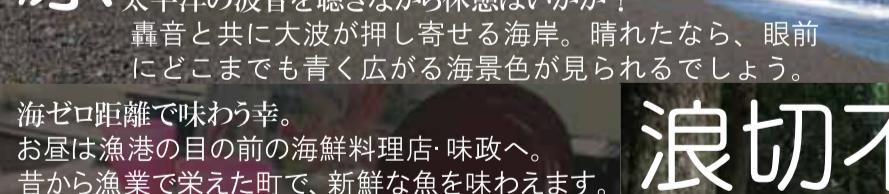
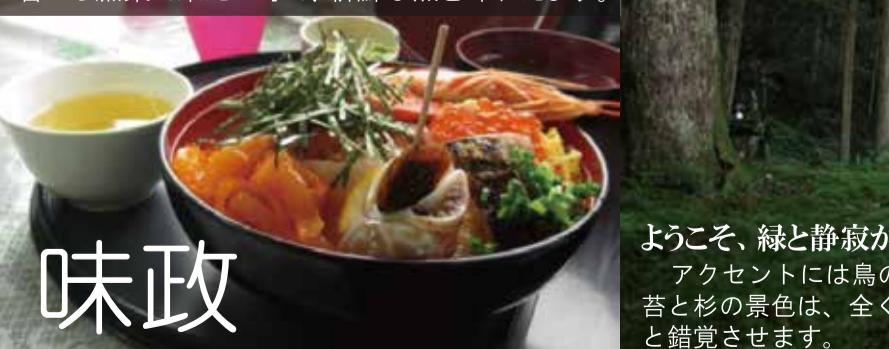
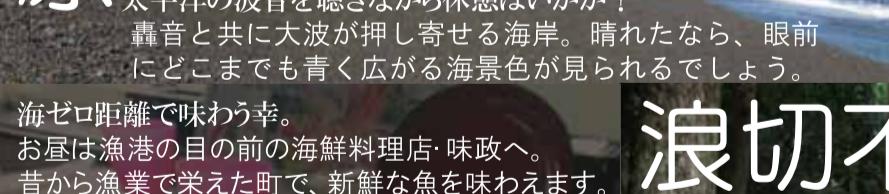
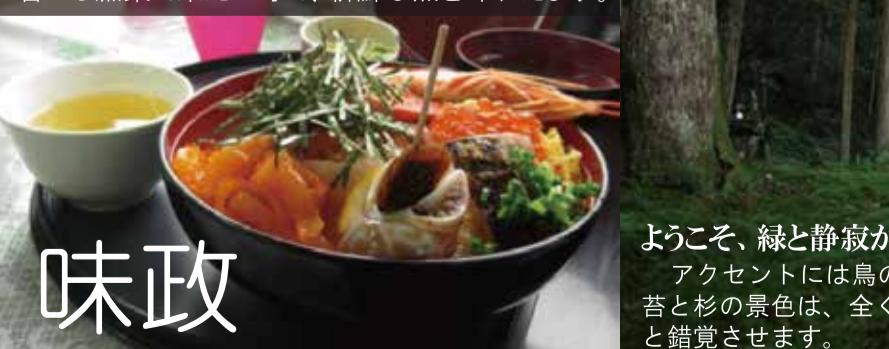
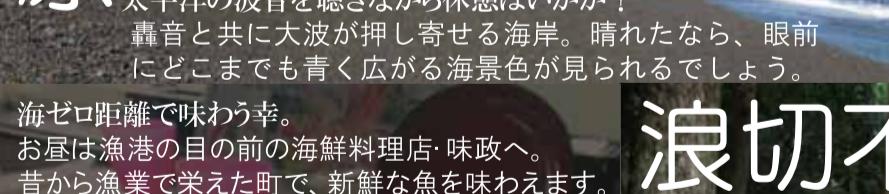
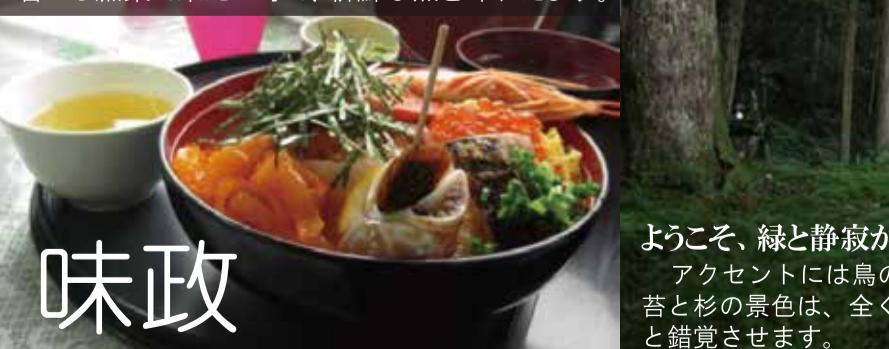
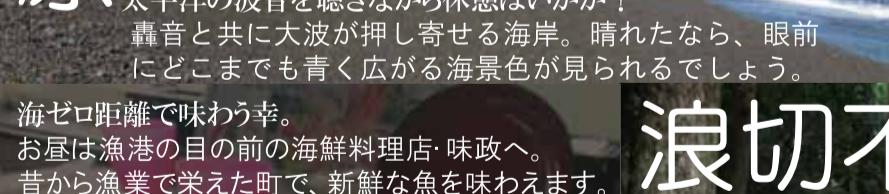
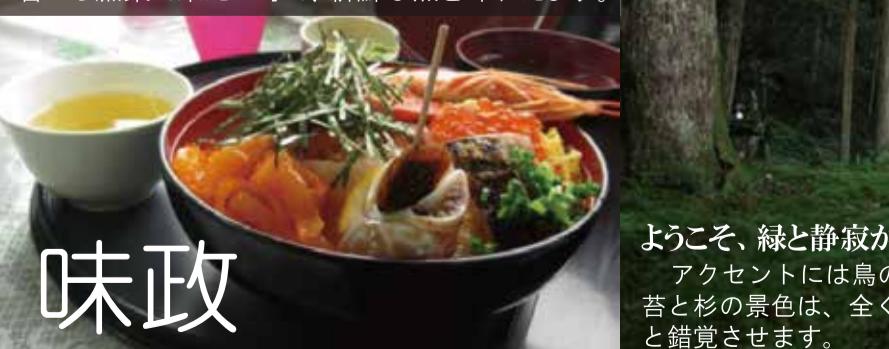
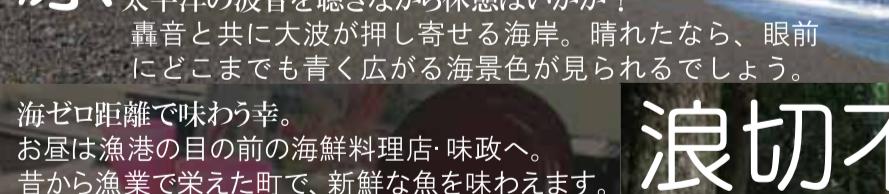
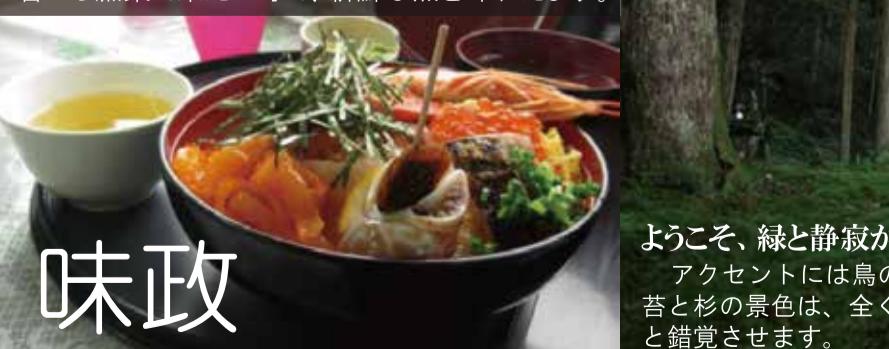
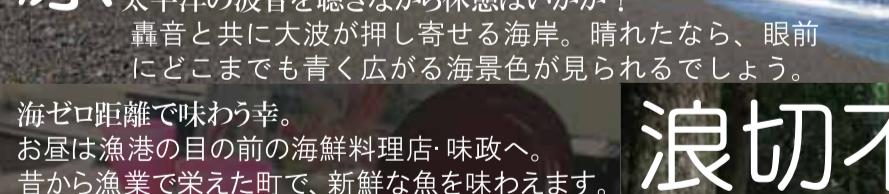
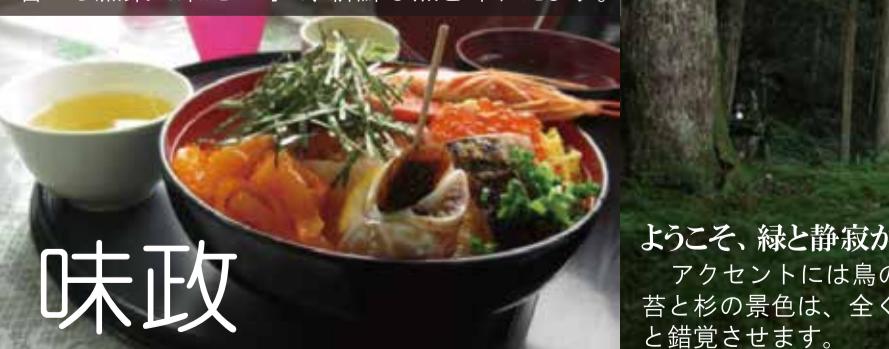
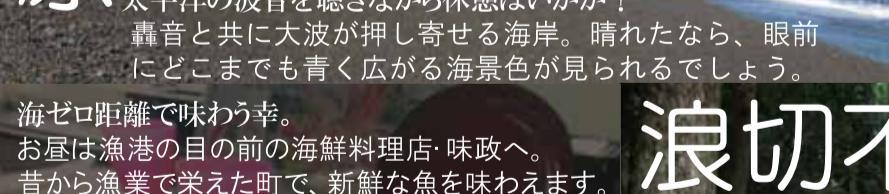
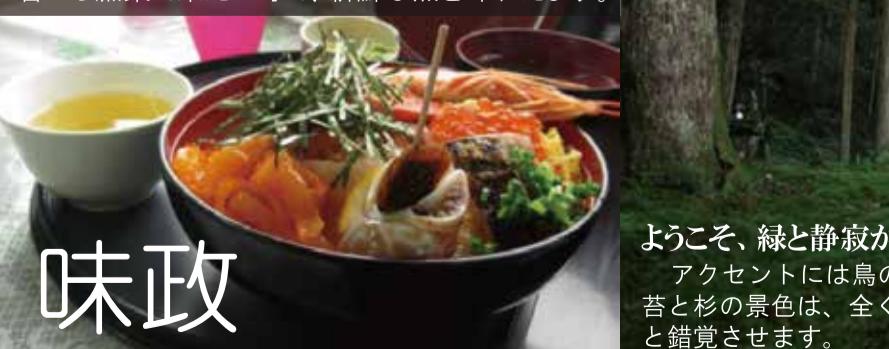
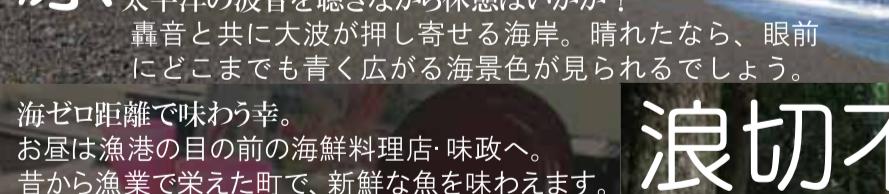
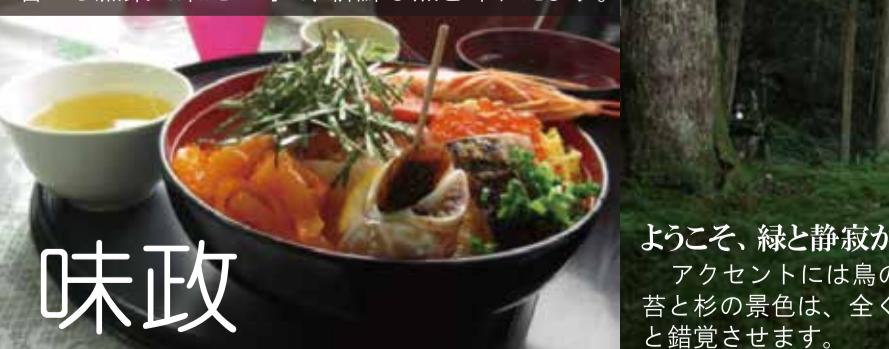
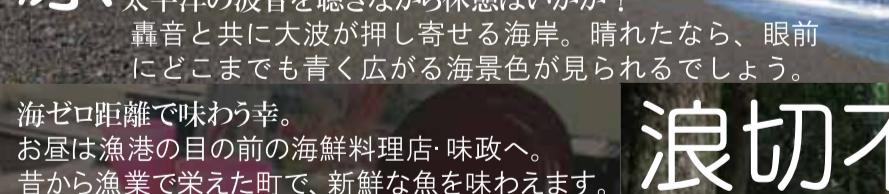
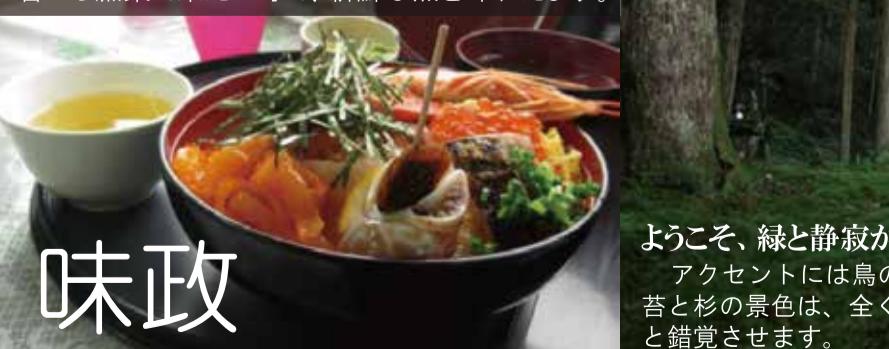
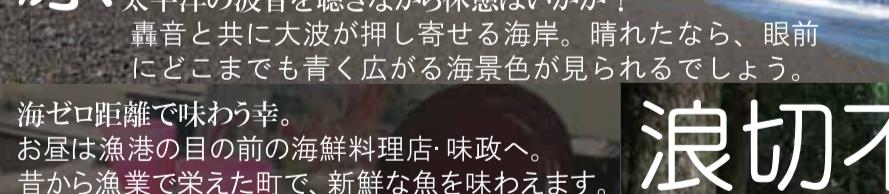
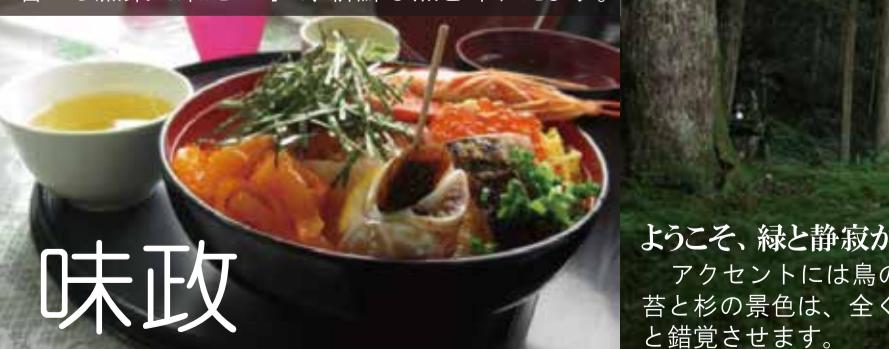
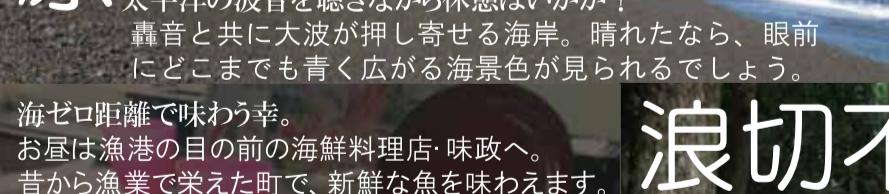
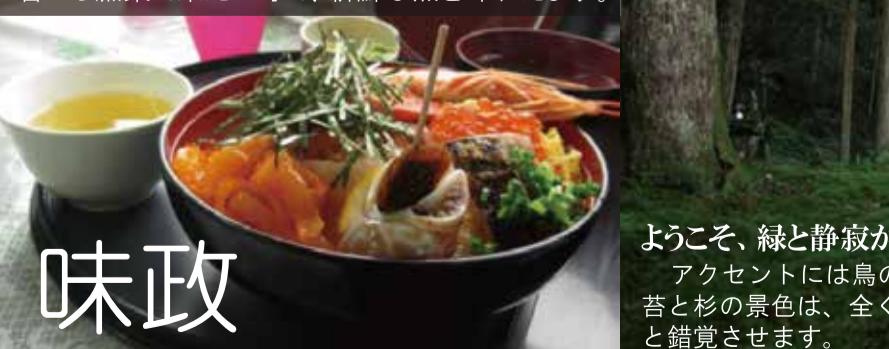
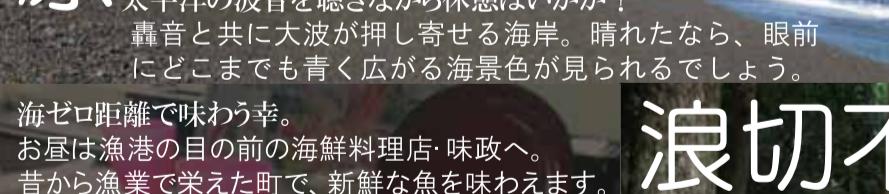
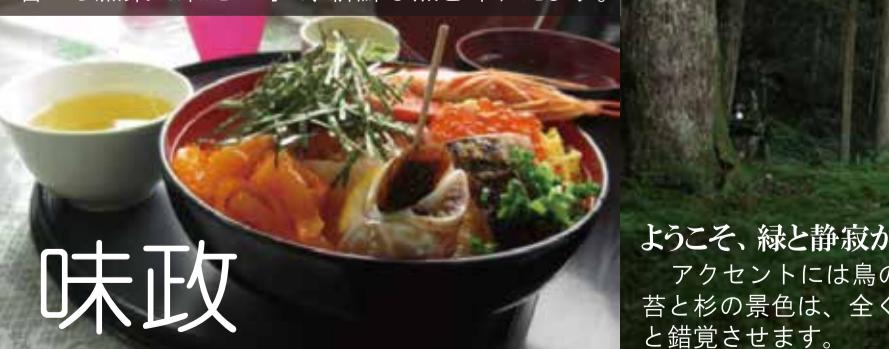
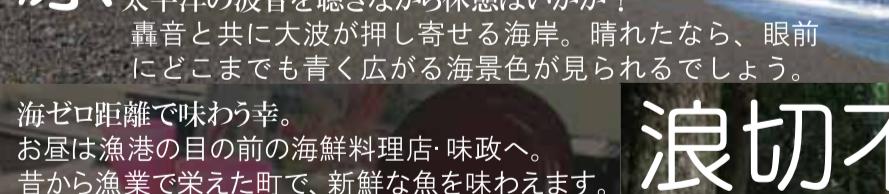
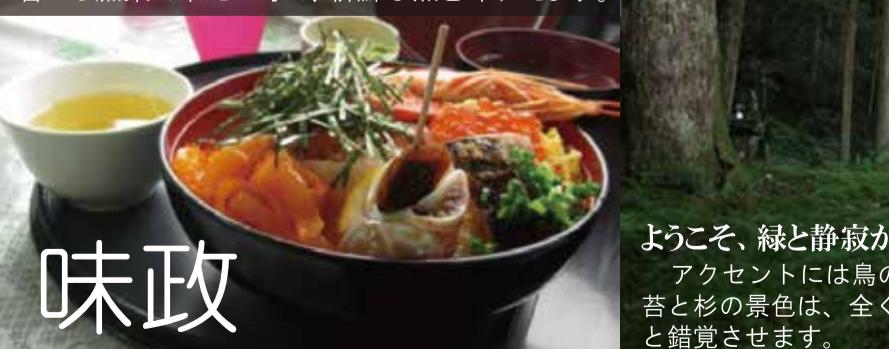
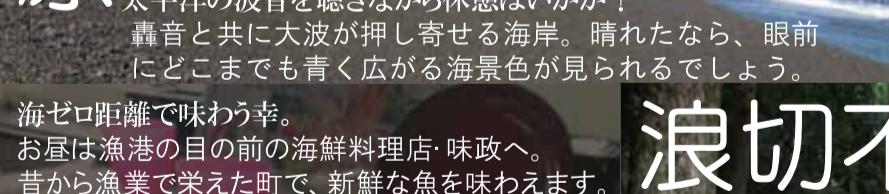
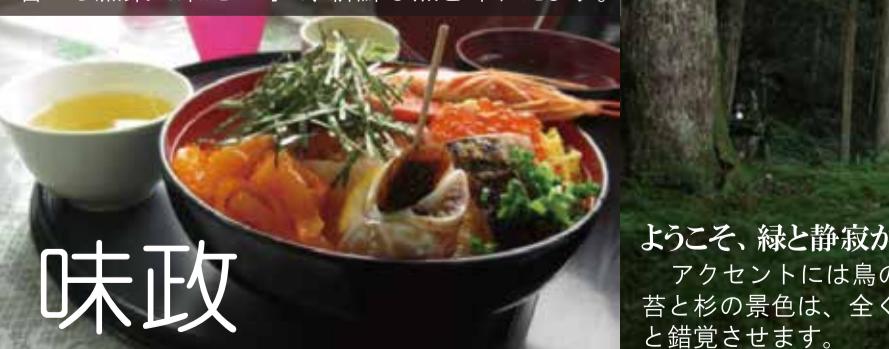
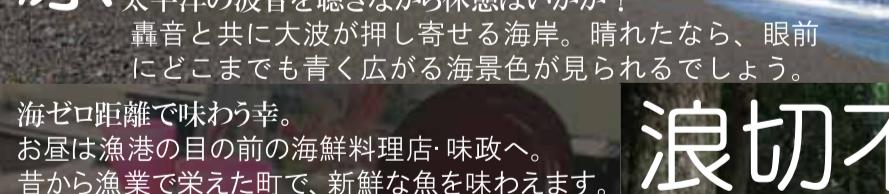
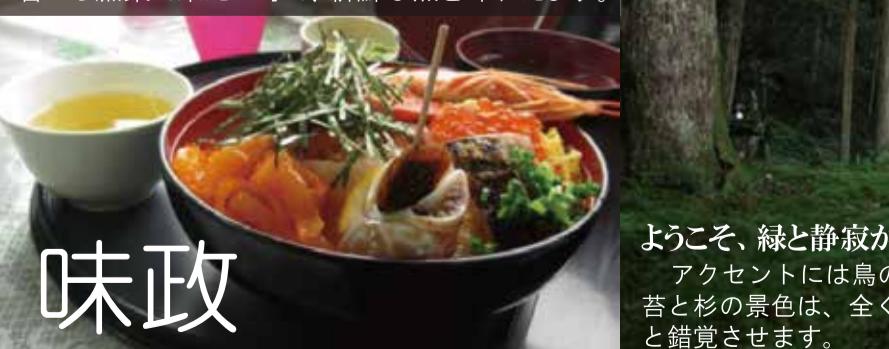
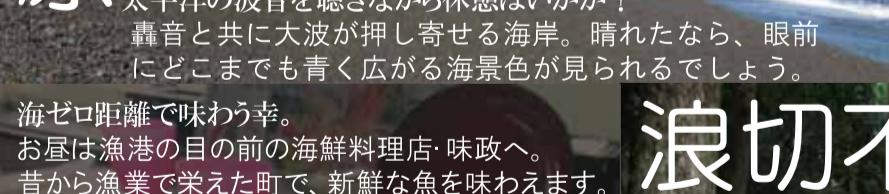
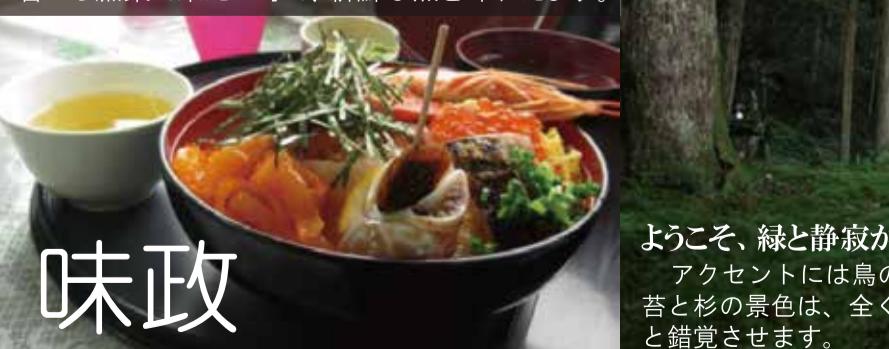
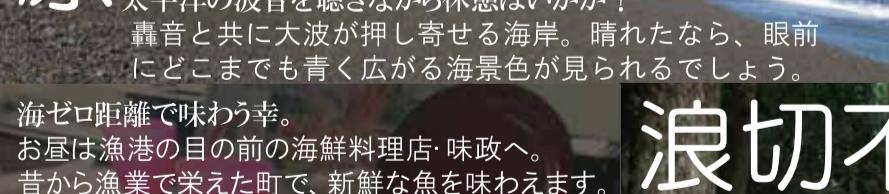
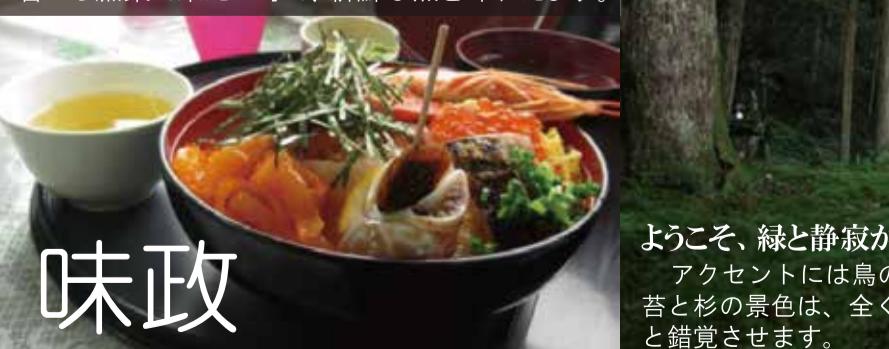
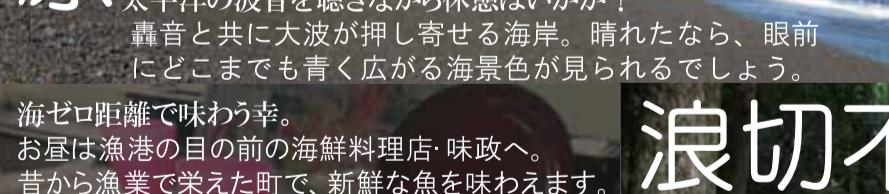
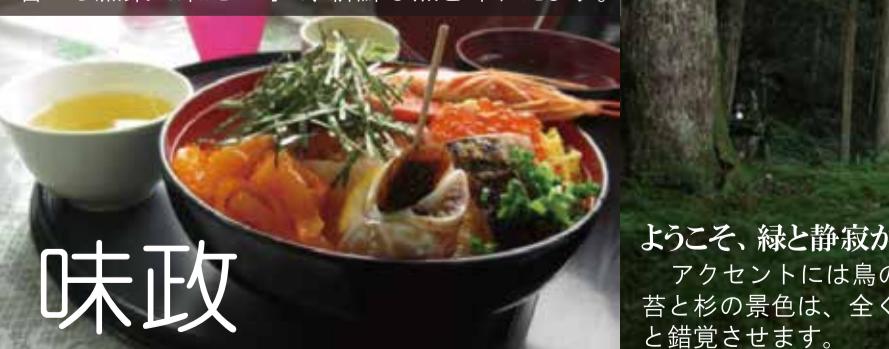
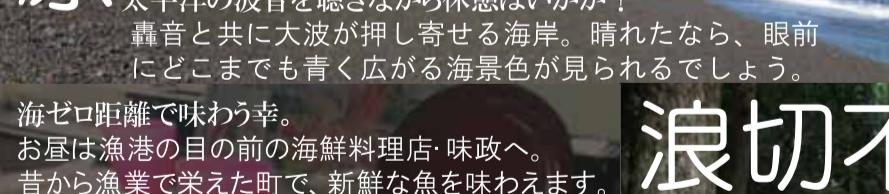
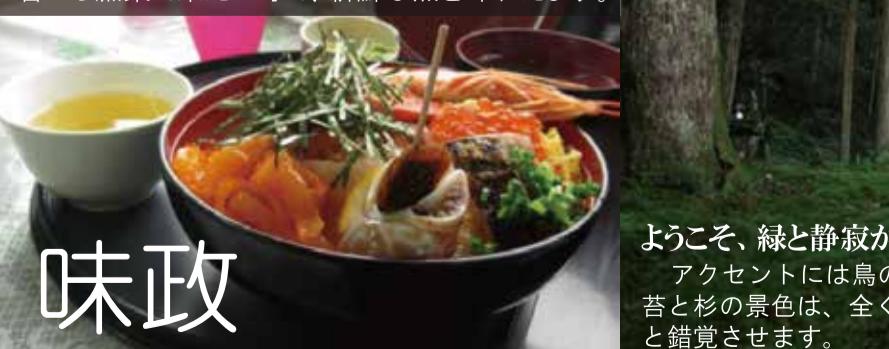
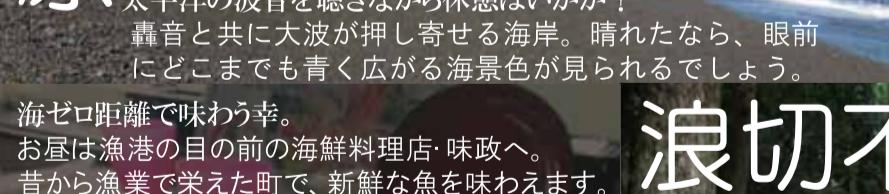
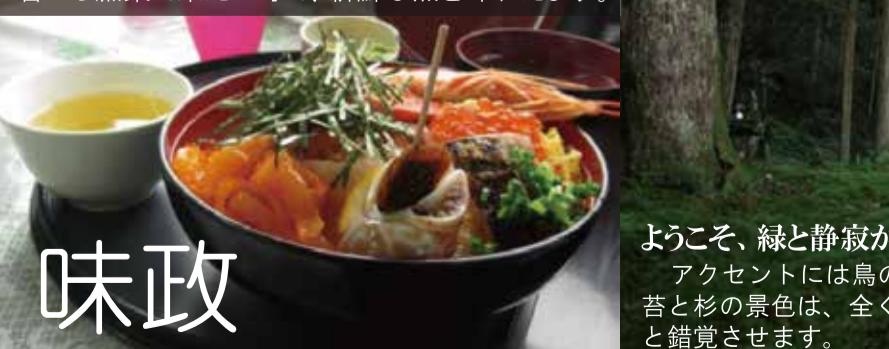
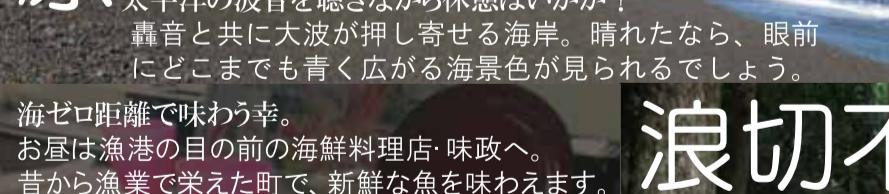
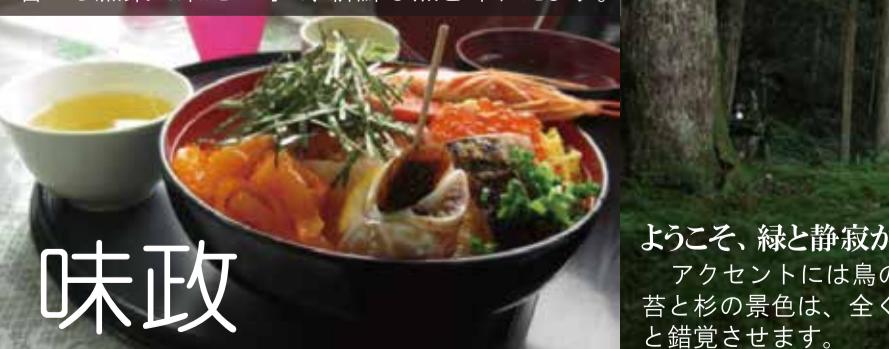
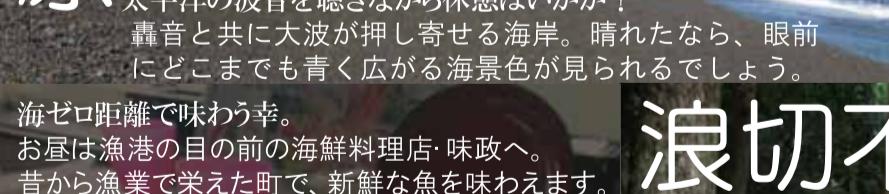
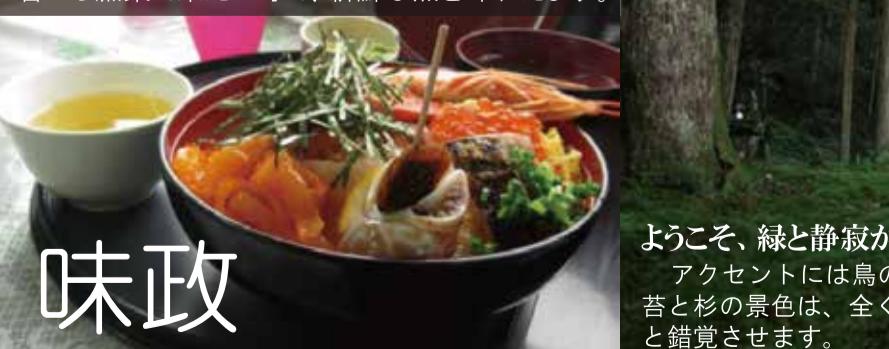
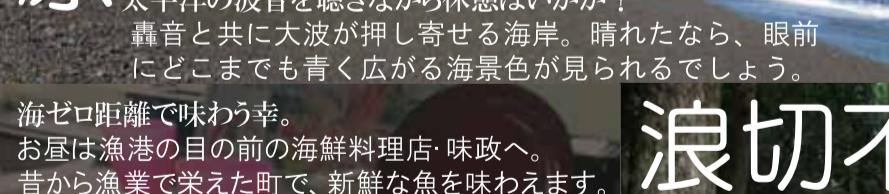
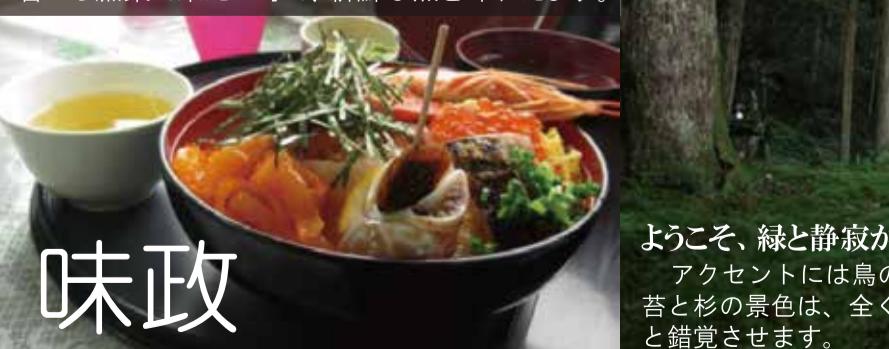
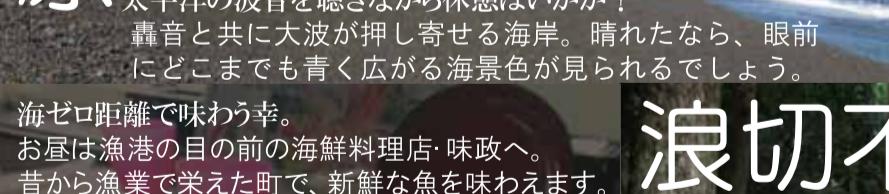
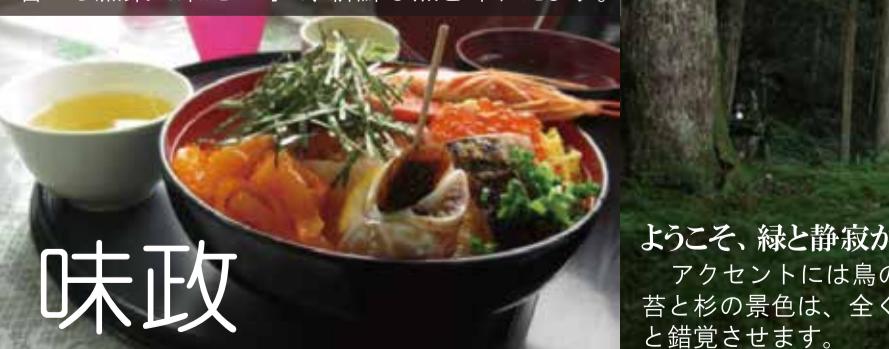
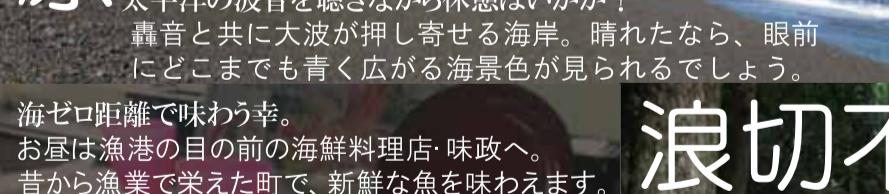
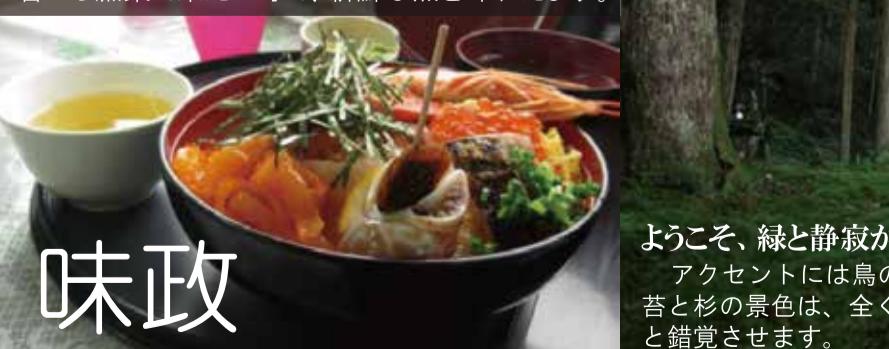
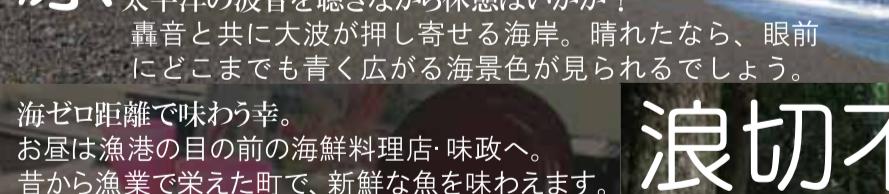
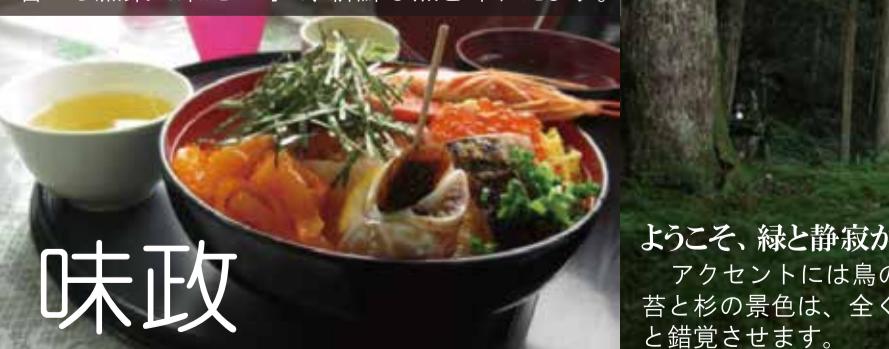
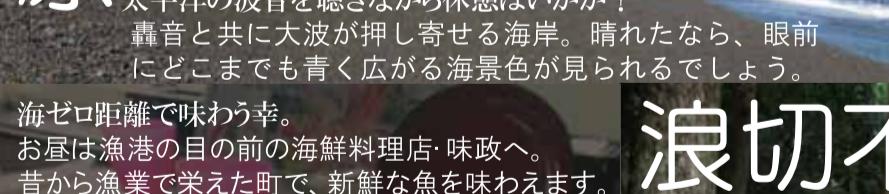
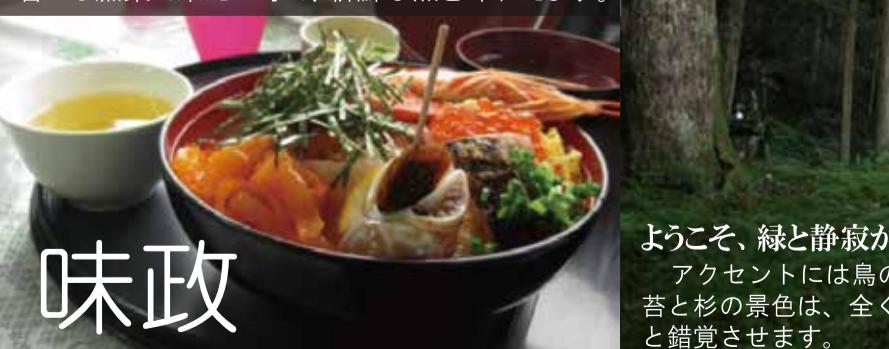
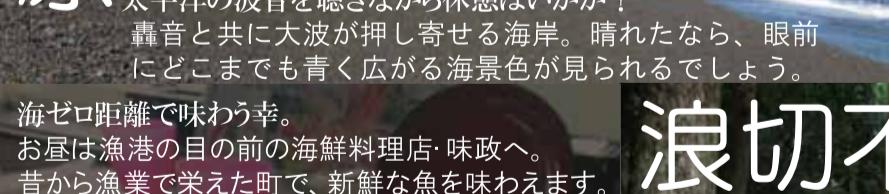
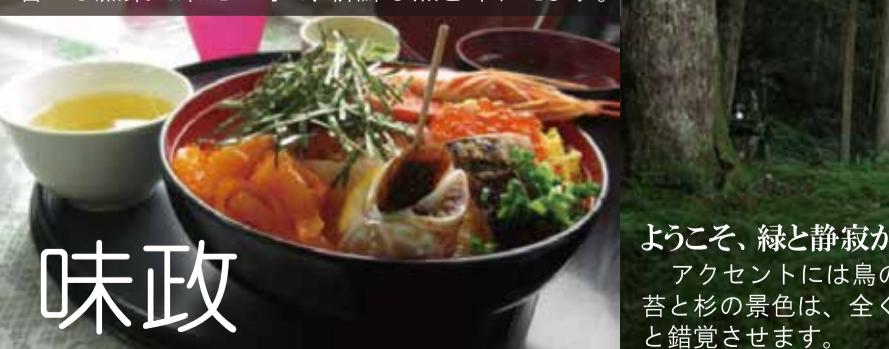
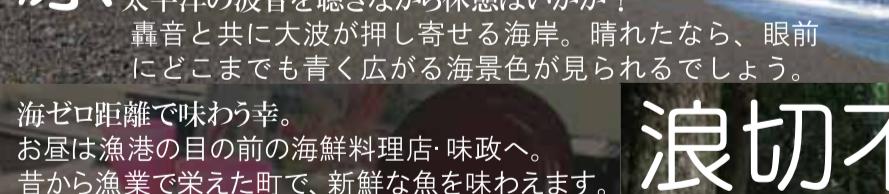
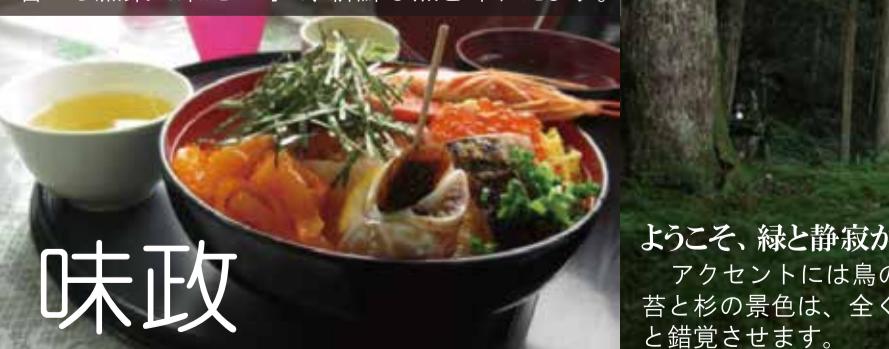
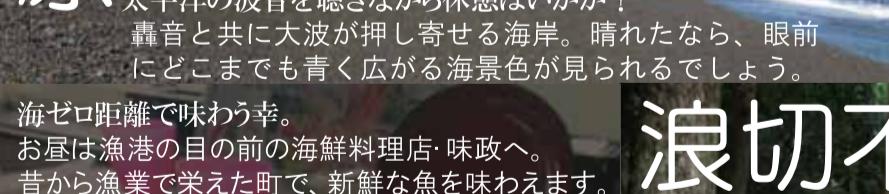
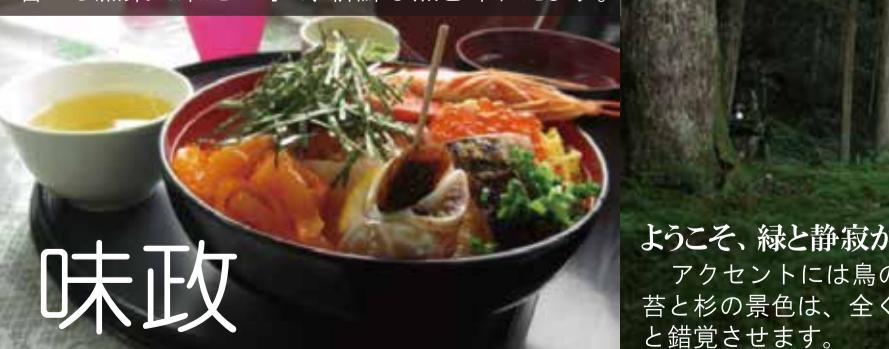
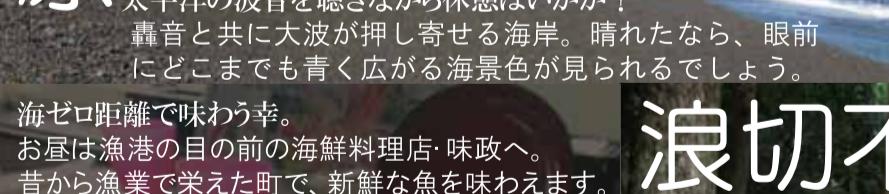
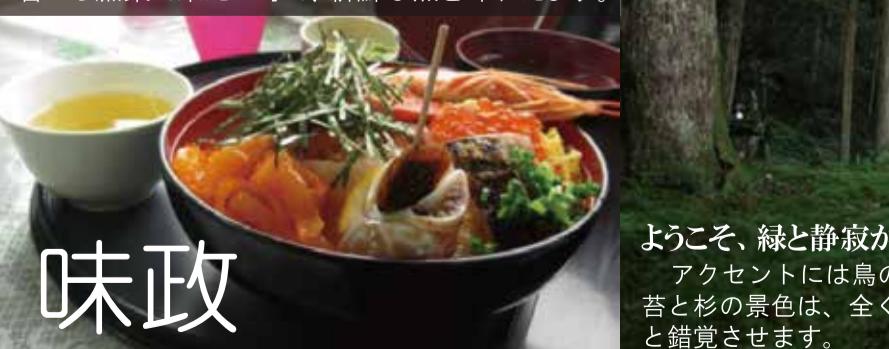
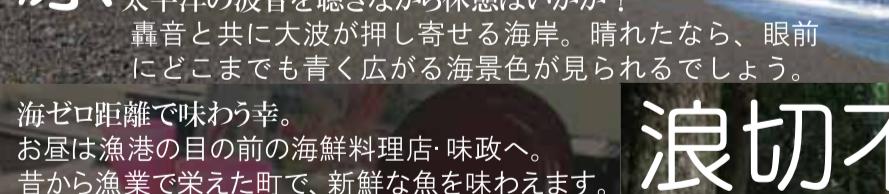
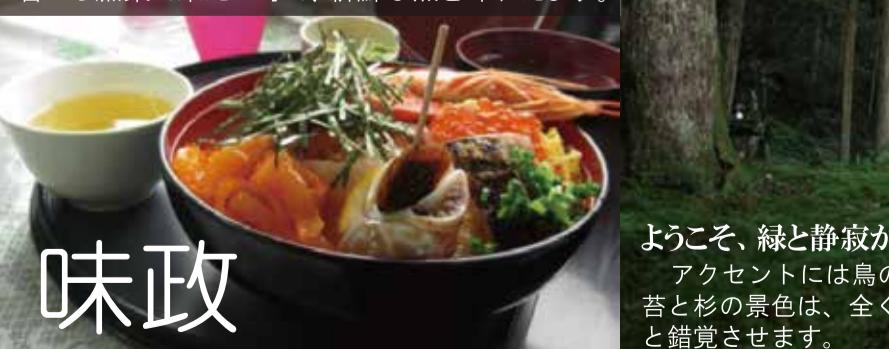
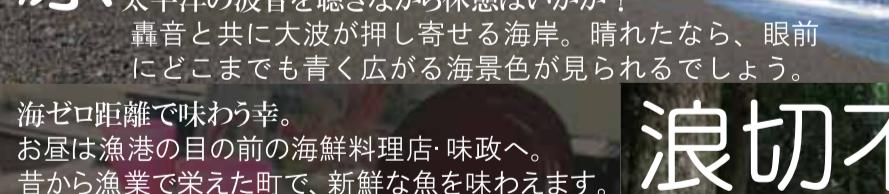
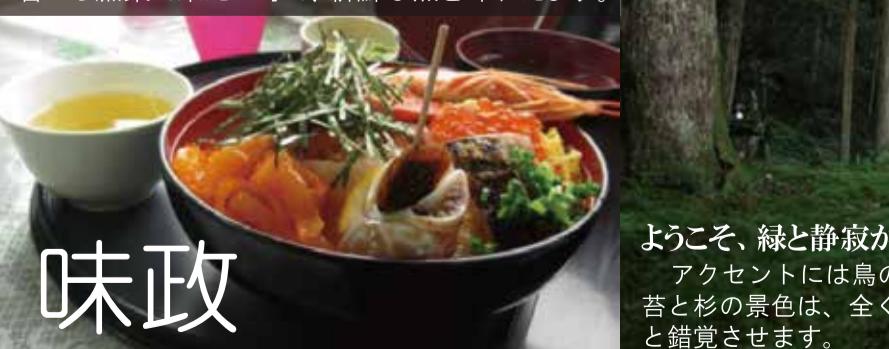
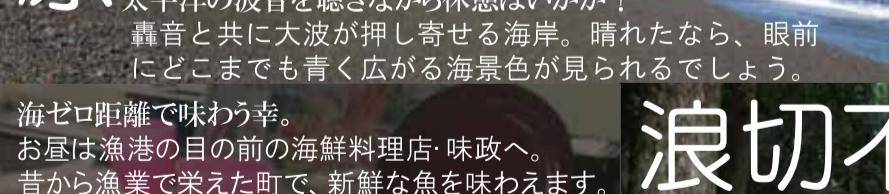
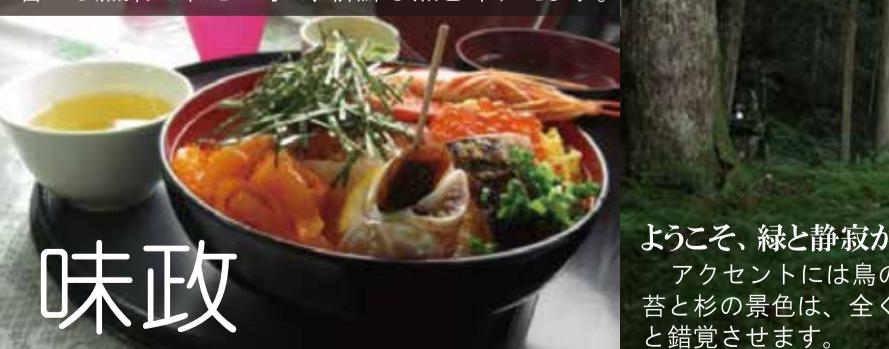
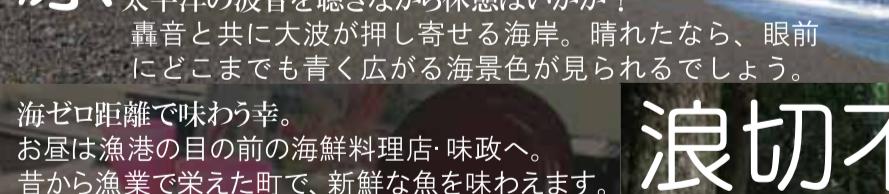
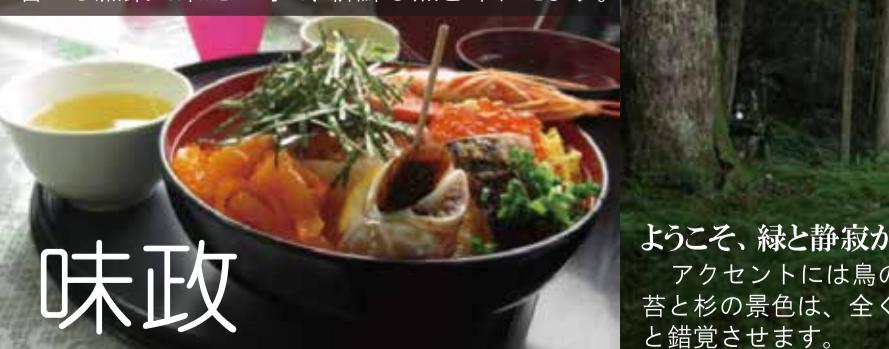
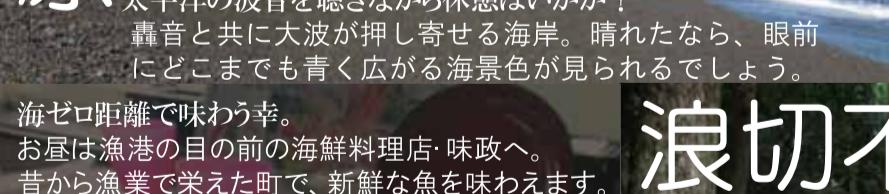
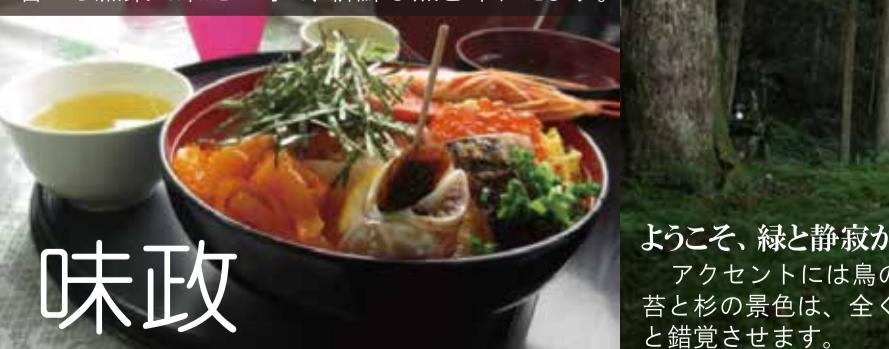
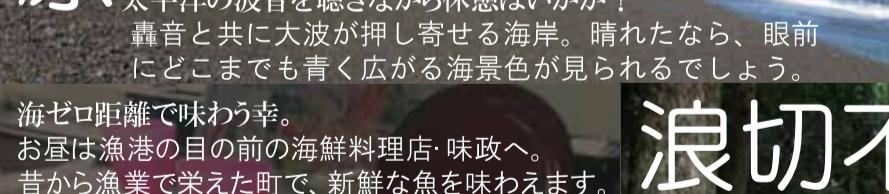
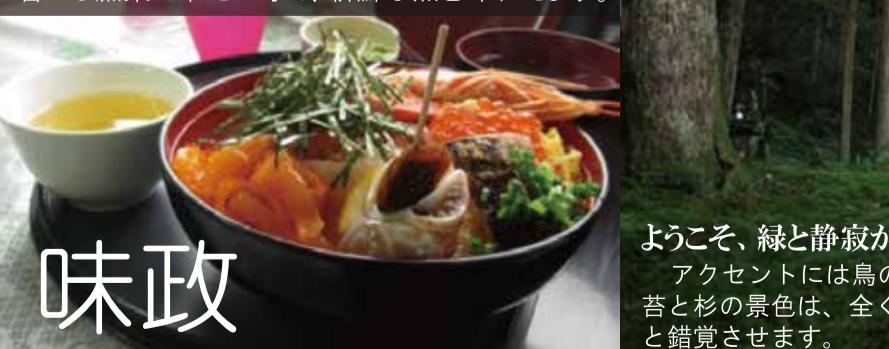
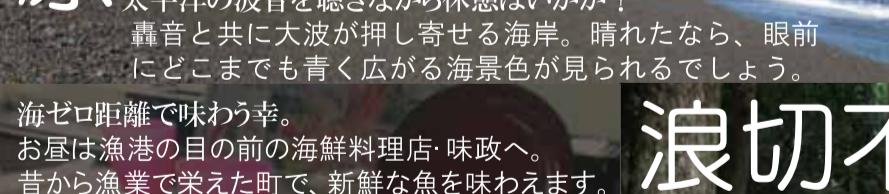
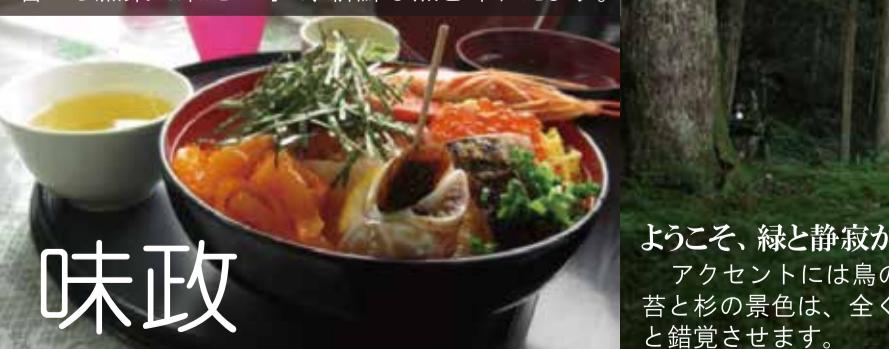
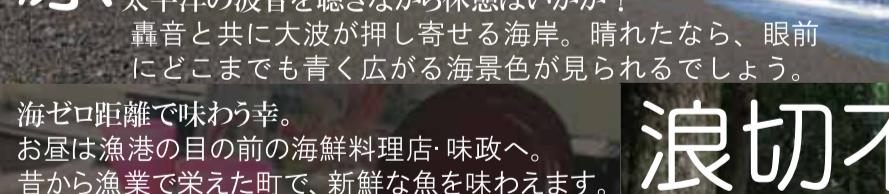
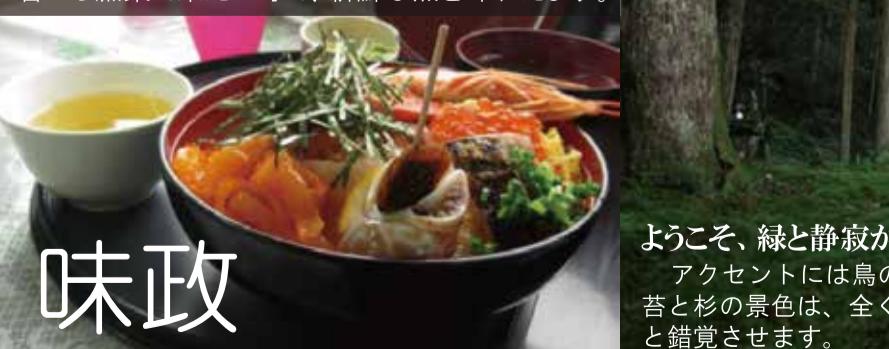
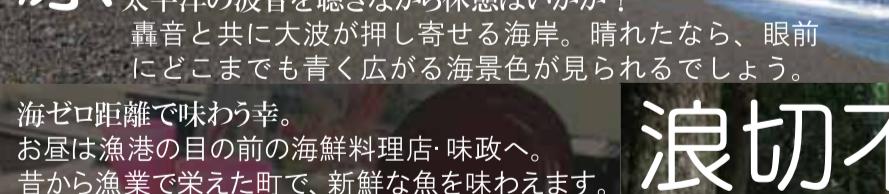
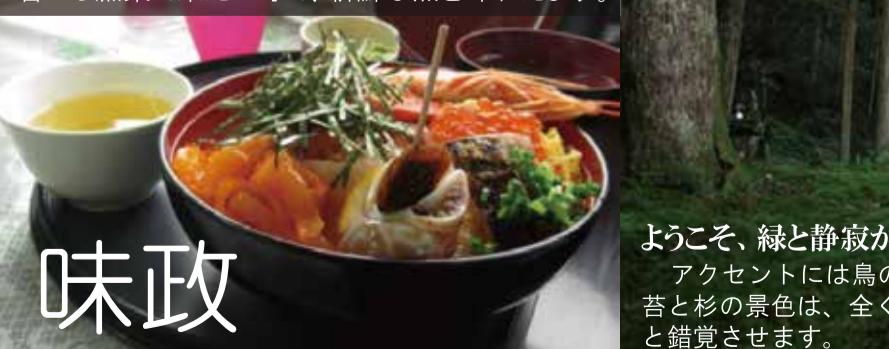
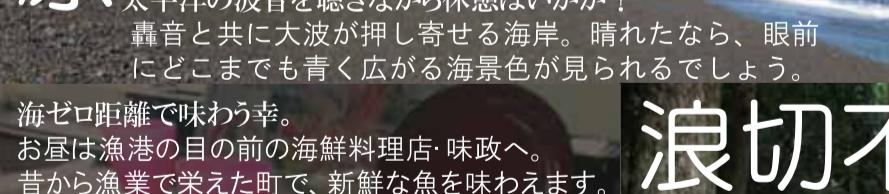
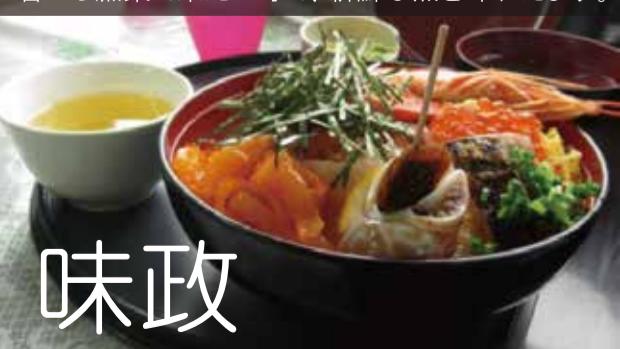
太平洋の波音を聴きながら休憩はいかが？
轟音と共に大波が押し寄せる海岸。晴れたなら、眼前にどこまでも青く広がる海景色が見られるでしょう。

海ゼロ距離で味わう幸。
お昼は漁港の目の前の海鮮料理店・味政へ。
昔から漁業で栄えた町で、新鮮な魚を味わえます。

味政

浪切不動尊
At Teramae

ようこそ、緑と静寂が支配する空間へ。
アクセントには鳥の声。長い時間が作り上げた苔と杉の景色は、全く異なる世界に迷い込んだかと錯覚させます。



伝統を忘れず、新しいモノを創り挑戦し続ける

【OTANIYAKI tamura 1784】

今回は大谷焼 元焼窯 田村陶芸の十代目の田村栄一郎様に取材させていただきました。昔から大谷焼は、大きなものから小さなまでの幅広い作品を作り続けてきました。大きな陶器を作るにはとても技術が必要で作成している窯元も少ない。大谷焼は240年と窯元の中では歴史が浅いものの、独自の大谷焼にしかない特徴をもっている。



昔ならではの器だけでなく、ピアス、ネックレスなどのアクセサリーやくまの箸置きなどの焼き物もある。そして栄一郎さんの作品の中で最も大きな特徴が、「ターコイズブルー」である。この色は作り出すのが難しく三年間の試行錯誤を重ねてようやく、今の美しいターコイズブルーが出来上がった。以前は食器に青系の色を使うことはあり得なかったが、今はとても人気である。

時代の流れを敏感に感じ取って、柔軟に陶器を作っていく。このターコイズブルーこそが、彼のスタイルの象徴とも言えるだろう。作品作りでは、自分が発信する一方通行にならないように、オーダーをしてくれる人と話し合いをしながら、焼き物を作っている。そうすることで相手の本当に欲しいものを作ることができ、その中で新しいものも見えてくるそうだ。時代の流れについていくということで、彼は若者の目にも気を向けています。オシャレでカッコイイものを選ぶ若者の目に留まることは嬉しいと話している。今までの大谷焼の伝統を引き継ぎながらも昔からのくくりに捉われない、新しいことに挑戦し続ける姿勢にとても感銘を受けた。



【ドライブin鳴門】



田村陶芸様で陶芸体験をしてきました！ろくろで器を作成することが初めてで難しかったですが充実した時間を過ごすことができました。



鳴門の良さがぎゅっと詰まったお店です！私たちはサツマイモのデザートを楽しみました♪吉野川バイパスを車で走ると道沿いにあるので入りやすいです！ぜひ行ってみてください！



神社の裏にはドイツ橋やメガネ橋もあります。奥の階段を上るときれいな鳥居も見ることができます。この神社でしか味わえない瞬間を味わってみてください！



靈山寺の隣にあるのは洋食屋「元」様です。お肉がジューシーで食べ応えのある最高の一品になっています。ハンバーグ以外にも美味しい料理がたくさんあります！車で「元」様までいってみてはいかがですか？至福のひと時をお過ごしください。



新しい農業を食べに行こう！ 【フードハブ・プロジェクト】

神山町出身の白桃さんが代表を務めるフードハブ・プロジェクト。「地産地消」を軸に、地域での関係性を豊かにし、神山の農業と食文化を次の世代につないでいく活動を行っている。



お皿の上のしごとは農家が半分、料理人が半分。「かま屋」では素材の味を生かした、シンプルでおいしい料理を楽しめる。

「かまパンストア」では80年前から受け継がれている「神山小麦」を使ったパンや、神山の食材を使った加工品などが販売されている。店内や広場にはたくさん的人が訪れており、神山の楽しみの場の一つとなっていた。神山の小学校では、学校にある畑を使って子供たちと野菜を作り、それを実際に食べるという教育活動を行っている。その活動を通して、神山の農業をつなぎ、フードハブ・プロジェクトを広めていくために子供たちに様々なことを伝えて



いる。豊かな自然を食や目で楽しむことができる神山町、ぜひ足を運んでみてほしい。

【森工芸】～プレスレットづくりのワークショップに参加させていただきました！～



中でも特徴的なものがしましま模様のビーズです。これは「突板」と呼ばれる、厚さ0.5mmほどのとても薄い木の板を貼り合わせて作られています。この模様を作り出せるのは森工芸さんだけで、本来、森工芸さんはこの突板を家具などの材料となる合板に貼るのがお仕事だそうです。今では新たに【poke】というブランドも立ち上げ、突板だからできること、突板だから作れるものというものを考えながら

製作にも取り組んでいるそうです。たくさんあるビーズからお気に入りのものを選びながら、自分だけのプレスレットを作りました。森さんとお話をしても、あまり知らなかつた木のことや、突板のことなどたくさんのが知れてとても楽しかったです！



TAGTIMESの感想をお聞かせください！

右のQRコードからTAGTIMESの感想をお聞かせください。この記事がおもしろかった、もっとこんなことを載せてほしいなど様々な意見をお待ちしております。

徳島トヨタ

アンケートに回答&
TAG TIMES Instagram
フォロー頂いた方の中から

Snowpeak 商品を抽選で
10名様にプレゼント！

